

製品名: VDAC1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21469**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:31kD;Observed MW:33kD

抗原情報

遺伝子名	VDAC1
別名	VDAC1;VDAC;Voltage-dependent anion-selective channel protein 1;VDAC-1;hVDAC1;Outer mitochondrial membrane protein porin 1;Plasmalemmal porin;Porin 31HL;Porin 31HM
遺伝子 ID	7416.0
SwissProt ID	P21796
免疫原	ヒト VDAC1 の合成ペプチド

背景

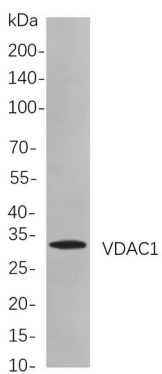
細胞局在: 細胞質、膜。この遺伝子は、ミトコンドリア外膜の主要構成成分である電圧依存性陰イオンチャンネルタンパク質をコード

しています。コードされているタンパク質は、ミトコンドリア外膜を介した代謝物およびイオンの交換を促進し、ミトコンドリア機能を制御する可能性があります。また、このタンパク質は細胞膜上にチャネルを形成し、膜貫通電子伝達に関与している可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。この遺伝子の複数の偽遺伝子は、1番染色体、2番染色体、3番染色体、6番染色体、9番染色体、12番染色体、X染色体、Y染色体上に存在します。[RefSeq提供、2010年9月]

研究分野

-

画像データ



VDAC1 ウサギ mAb を用いた Hela 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。